

2023 MOTOCROSS Hokkaido

2023全道モトクロス選手権シリーズ
第3戦札幌大会
2023/07/09

2023 全道モトクロス選手権シリーズ 第3戦釧路大会

開催場所：2023年7月9日 栗丘ライディングパーク

写真/記事 鶴巻 佑介



第3戦の札幌大会は岩見沢市栗沢町にある栗丘ライディングパークで開催されました。コースの高低差が約40メートルあり、路面は硬い土で乾いた路面状態ではかなりスピードが出ます。選手も観客もエキサイティングになるコースではないでしょうか。当日は会場の温度計も午前の時点で30℃近くまで上がっていたという情報もあり、コースに水まきをしていたものの1日中砂埃が多い状態でのレースとなりました。

【10クラスリザルト】



優勝は#47 木村凌太郎選手。2位#4 阿部嗣主選手。この2名は表彰台常連の選手ですが、3位は今シーズン初出場の#3 寺島龍一郎選手でした。寺嶋選手は6月25日に開催された全日本モトクロス選手権中国大会（広島県）に出場して予選を突破し、決勝を走っています。全日本選手権に出場している選手は、全道選手権では表彰台獲得することが多く、全国との実力の差を感じます。

【NA-OPENクラスリザルト】



優勝は#338 笹谷野亜選手が連勝中。
2位#55 菊池慶太郎選手。3位は
#02 岩崎隼選手でした。
現在のシリーズポイントは、笹谷
選手 136pt、菊池選手 125pt に対し、
3位の岩崎選手 68pt で大差がつい
ています。笹谷選手、菊池選手の
シリーズ首位争いは注目です。

【NB-OPENクラスリザルト】



1位#37 岡田佳大選手。2位#56 萩野照平選手。
3位#13 平澤太雅選手でした。

NBOPENクラスは参加台数が最も多く、
スタート直後は選手が密集してかなりの迫力
があります。この台数で一番前に出るためには、
コーナーギリギリまでいかに加速を緩めない
かという度胸勝負な部分もあるでしょうか。



【J×クラスリザルト】



優勝は連勝中の#1 酒井隆成選手。2位#77 鳴海翔英選手。3位#44 阿部一斗選手。現在酒井選手 150pt、鳴海選手 116pt ですが、残り4戦 鳴海選手もどこまで酒井選手に食いついていけるでしょうか。

【K65クラスリザルト】



優勝は#55 岩淵琉真選手。第1コーナー後の上り坂の時点で、他選手と大きく差をつけ、独走状態でした。2位#4 岸本論良選手。3位#7 酒井力斗選手でした。

【CX50Aクラス】



優勝は#94 阿部哲昇選手。2位#2 鈴木颯真選手 3位#1 酒井力斗選手でした。2位の鈴木選手は第1戦、第2戦ともに3位でしたが、今回は酒井選手を退け、2位獲得しました。50CCのバイクはタイヤがとても小さく、わずかな路面の凹凸や石でも転倒しやすいです。また、このクラスはレース時間が8分+1周と短いため、上位選手でも転倒してしまうと、追い上げきれずに、順位を大きく落としてしまうこともあります。かわいい波乱なレースも見逃せません。



【NB85クラス】



優勝は#3 鎌水よう子選手。
2位#14 萩野正彦選手。
3位#2 牧原武司選手でした。

【OP85クラス】



優勝は#1 酒井隆成選手、2位#44 阿部一斗選手、3位#3 鎌水よう子選手でした。
排気量の大きいバイクには負けないほど、荒々しく砂を巻き上げ、迫力のあるレースを繰り広げていました。



【開会式風景】



2023年7月30日(日)
新千歳モーターランドで
全日本モトクロス選手権開催します！
前売券発売中！



前売券販売期間・場所

- 販売期間：6月16日（金）～7月29日（土）
- [JMX公式サイト](#)
- [ローチケ](#)（Lコード：11558）
- [ちけっとぴあ](#)（Pコード：856-357）

入場券

- 当日：3,500円
 - 前売：2,500円
 - 中学生以下無料
 - 土曜日のみ入場：700円
- ※別途駐車料金**

第2戦釧路大会リザルト

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2023/01/hokkaidou-MXr3-result.pdf>

2023年シリーズランキング

https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2023/01/hokkaidou-2023MX_Ranking_20230709-.pdf